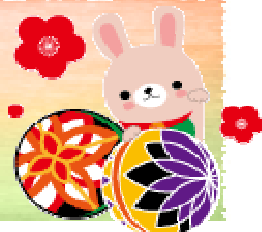




# 食育だより

2015年1月



～食器のおはなし～

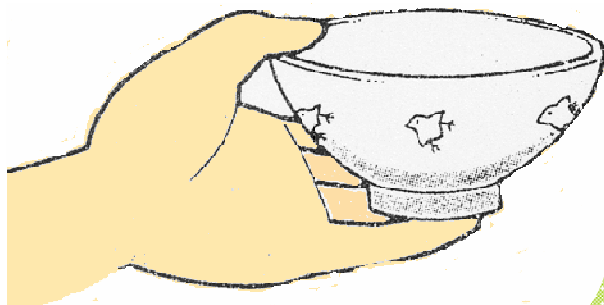
## 食器を正しく持とう

食器を正しく持つと安定がよく、料理をこぼしたりすることが少なくなりなります。そして、見た目も美しい姿勢になります。

手に持って食べる食器は、ご飯茶碗と汁椀で、そのほかには小鉢や取り皿があります。それら以外は食卓に置いたまま食べます。食べにくい場合は手前に持ってきたり、取り皿に取り分けて食べます。

### 【ご飯茶碗や汁椀の持ち方】

まず両手でお茶碗を持ち上げ、お茶碗を持つ手にのせます。4本の指に糸底をのせ、親指をへりに添えてしっかり支えます。お子さまの手の大きさに合う茶碗選びも大切です。



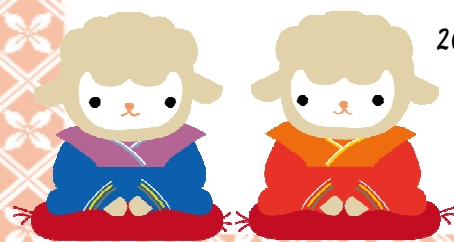
## 紙上ご挨拶



あいまて  
おめでとう  
ございます

アイコーメディカルは、本年も皆様に喜んでいただけるお食事作りを目標に、スタッフ一同取り組んで参る所存でございます。  
また、安心・安全な食材の確保に尽力いたします。  
本年もよろしくお願いいたします。

2015年1月 吉日



### 【お子さまのお茶碗の選び方】

子どもが両手で持った時、支えきれないほど大きくないもの。子どもが手を添えはじめた頃はプラスチック製の方が持ちやすいでしょう。重さに慣れてきたら陶器の方が安定感があるので、糸底のある陶器がおすすめです。

### 【なんで糸底っていうの?】

陶器は粘土からつくられます。ろくろという道具を使って茶碗の形を作ります。そのろくろから木綿の糸を使って切り離すところから、糸底、または糸尻(いとじり)と呼ばれます。

